



2024年1月6日

令和6年能登半島地震の影響に伴う「ゲージ・測定機器・ボールねじ」 復旧へ向けた弊社の対応について

株式会社 第一測範製作所

このたびの、令和6年能登半島地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申しあげるとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

弊社、株式会社第一測範製作所は、お客様の一日も早い復旧に対応するため、3月31日までの間、弊社休業日におきましても電話による対応をいたします。

以下の内容をご一読の上、お困りの事がございましたら、遠慮なく弊社までお問い合わせ下さい。

【震災復旧に関する弊社の対応】

株式会社第一測範製作所では、被災されたお客様に以下の様に対応を行います。

- ① 各種ゲージ及び測定機に対するお問い合わせ対応、修理、校正、検査。
- ② 震災により検査・校正が必要と判断された、あるいは使用できなくなったゲージや測定機器については、最大限短納期にて対応させていただきます。
- ③ 装置に使用されているボールねじに異常が見られる場合、あるいは使用不可と判断された場合の交換用品は、最大限短納期で対応させていただきます。
- ④ スイス・トリモス社製品対応

弊社は、トリモス社（スイス）の日本総代理店になっており、販売だけでなく修理・点検・校正も弊社で行っておりますので、校正が必要な場合や異常などの不具合が発生した場合、最大限短納期で対応させていただきます。

【お問い合わせ先】

株式会社 **第一測範製作所**

◆弊社休業日対応

期間令和6年1月5日～3月31日 対応時間 9:00～17:00

- ・営業企画部 取締役部長 平沢 真一 / TEL: 090-7183-1687
- ・営業部 部長 吉瀬 (ヨシセ) 淳一 / TEL: 070-3928-9846
- ・本社営業所 所長 石坂 雄介 / TEL: 080-1388-6900

◆平日お問合せ

■本社営業所

〒947-0044 新潟県小千谷市大字坪野 826 番地 2

TEL.0258-84-3916 (代) FAX.0258-81-2113

E-mail: niigata@issoku.jp ホームページ URL: <https://www.issoku.jp>

■北陸営業所

〒930-0034 富山市清水元町 1 番 18 号 桑島ビル 1 階

TEL.076-423-5335 (代) FAX.076-494-2202 E-mail: hokuriku@issoku.jp

【測定機器およびボールねじをご使用になる前の注意点】

【ゲージのご使用について】

- ・落下したゲージは変形や傷、打痕が発生している可能性があり、そのまま使用されますとワークを傷めてしまう恐れがありますので使用しないで下さい。
- ・錆が発生したゲージは使用しないで下さい。
- ・ゲージを使用する前には、ゲージおよび製品を洗油またはベンジンなどでよく洗浄するか、乾いた清浄な布などでよく拭きとって下さい。

【測定機器（トリモス社製品を含む）のご使用について】

- ・転倒や落下等、大きな衝撃を受けた測定機器につきましては、破損や故障がみられない場合でも使用前に点検、校正をご依頼頂くことをお勧めします。電源プラグは、電源復旧の確認ができるまで抜いておいて下さい。

【空気マイクロメータのご使用について】

- ・空気マイクロメータ本体及びエアフィルタの外観を目視観察して下さい。異常な打痕、ツマミなどの変形に注意して下さい。特に流量式本体のテーパ管はガラス製ですから“ひび”、“欠け”などがあると圧縮空気を流したとき危険ですので交換をお勧めします。
- ・震災により、空気配管部に水分や錆等が残留している可能性があります。空気マイクロメータのフィルタのドレンコックを開いて、しばらく空気を逃がした後、本体に空気を通して下さい。
- ・エア配管つなぎ部の緩みが無いか確認してください。空気マイクロメータに圧縮空気を流すときは、本体のコックを閉めた状態で圧縮空気を通し、異常が無ければ本体のコックを開いて下さい。
- ・電源復旧の確認ができるまで、空気マイクロメータ本体の電源プラグを抜いておいて下さい。
- ・測定子やマスタが落下等の大きな衝撃を受けたことが明らかな場合は、目に見えない変形や組み付けずれなどが生じている可能性がありますので、点検・校正をご依頼頂くことをお勧めします。

【ボールねじのご使用に関して】

- ・落下物等で有害な傷が確認された場合は、運転をしないで下さい。
- ・大きな衝撃を受けたと想定される場合は、外観に異常がなくてもアライメント狂いにより早期に破損する場合があります。十分な確認後、運転を開始して下さい。
- ・粉塵や水分などが付着していないか確認して下さい。付着したまま使用されると、異常摩耗を起こす場合がありますので、清浄なウエス等で除去した後、再給脂することをお勧めします。
- ・運転後に異音、振動、発熱等が発生した場合は、直ちに運転を中止しお問い合わせ下さい。

株式会社 **第一測範製作所**

ホームページ URL <https://www.issoku.jp>